

広報 まつのやま

1994 1 月号 (No.215)



好天に恵まれ長い行列ができたモチつき大会 (松之山温泉スキー場)



初めてのスキーにおっかなびっくりの葛飾の子供たち

△△△△ 今月号の話題 △△△△

町長新年あいさつ	2
とり年ダイアリー	3
12月定例議会	4
共同募金・歳末たすけあい運動	5
楽しい外国の文化	6
松之山・葛飾子供交歓会	7
'94年賀状特集	8～11
ぼくの絵わたしの絵新春特集	12～15
12月のフォトニュース	16～17
集落探訪 (兎口)	18
公民館だより	20

新年あけまして おめでとうございます

夢の持てる農業を



松之山町長
村山 政 光

新年あけましておめでとうございます。

昨年一年は、皇太子殿下と雅子さまの御成婚のニュースで明け、新潟県の生んだ唯一人の首相、田中角栄氏の死去で終り、この間には冷害、不況、米の自由化、そして自民党の一党独裁の終焉という、まさに激動の一年でしたが、今年はどんな年になるのでしょうか。

さて、私は十九年前の広報の新年号に「私の初夢」として、田麦立や中原の道路が冬でも通行でき、アスファルトの黒と雪の白が美しい曲線を描いていると書いたと思いますが、最近ある新聞に次のような一文がありました。

読まれた方もおられると思いますが、非常に興味深い作品だっ

たので一部を紹介します。

それは、今、日本の農業が「おもしろい」をテーマとした学生論文で、私は二十数編まとめて読む機会がありました。

応募者は農学部の子生ばかりでなく、学校も学部も性別もさまざまな若者達が農業への夢を語っていました。

農家の方は米の部分自由化が決して不安いっばいだと思いますが、学生達は意外と農業に関心を持っているようです。

一九九編の応募数の中から大賞に輝いたのは、愛知県立農業大学校に在学する稲作専業農家の長女の方でした。

彼女は大型トラクターの免許を持っており、彼女に言わせれば、今のトラクターは冷暖房完備で、ステレオまで付いている

高級乗用車並みの乗り心地だそうです。

男性の建設現場にも女性がどんどん進出している今日、農業後継者が女性であつても少しもおかしくないと思います。

また、好きで農業を選んだ彼女でも、農作業が「つらい」と思うことがあるそうです。

そんな気持ちを吹き飛ばしてくれるのは、米を届けてもらった消費者から心をこめて「ありがとう」と言われた時だそうです。

食べる人と作る人の心が通い合えば、つらさがつらさでなくなると思います。

あいにく、今の食糧管理制度では、農家が直接消費者に届ける道はほんの少ししか開かれていません。

後継者の確保には、この辺から変える必要があると思います。

以上が新聞のコラム欄の要約ですが、誰でも米を作り、誰でも米を売買できるようになれば、松之山の農業もおもしろい時代が来ると思います。

消費者は安全でおいしい米を求めています。

松之山は豊かな自然に恵まれ、良質な水と粘土質の土壌からは

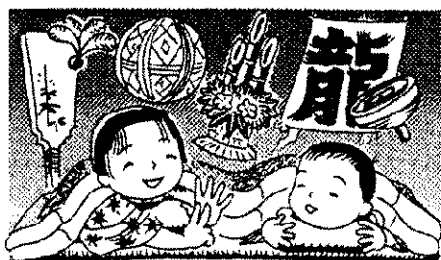
他産地に負けない米が生産されています。

さらに、ライスセンターの完成により、ハサ掛け米と同じ食味が確保できるようになりました。

生産者と消費者の顔が見える農業、後継者が育つ農業、そして夢を持てる農業の時代が、すぐそこまで来ているかもしれません。

年頭に当り一言感想を述べ、新年のごあいさつとします。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸、今年も良い年でありますよう祈念いたします。





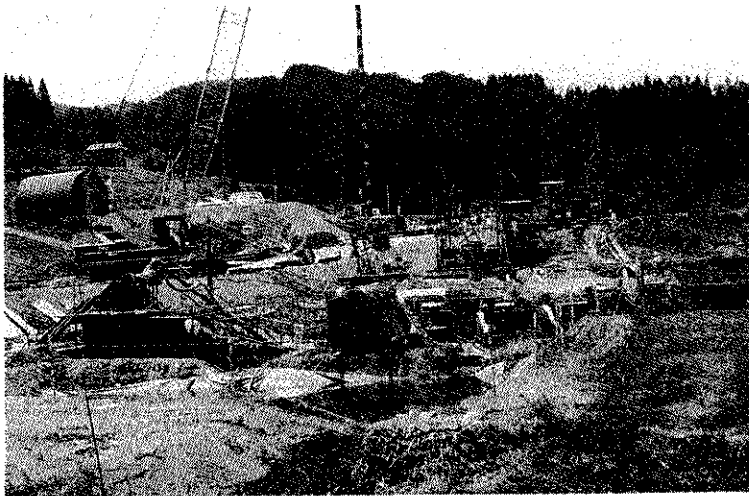
年 ダイアリー

- 2・18 災害関連緊急地すべり対策事業安全祈願祭
- 3・17 県道松代天水島線の湯山工区竣工式
- 3・31 農協合併予備契約調印式
- 4・1 特別養護老人ホーム不老閣オープン
- 〃 火葬業務が町営から津南地域衛生施設組合に移管される

- 5・13 不老閣竣工式
- 6・13 町民体育館で、上越地区スポーツフェスティバルのソフトバレーボール大会が開催される
- 7・4 町内各地で東頸城郡青年大会が開催され、町青年団が総合優勝を飾る
- 7・18 衆議院議員総選挙、新潟4区で白川勝彦氏、高島修氏当選



老人福祉の中核施設、特別養護老人ホーム不老閣



已之下線周辺の災害関連緊急地すべり対策事業

- 7・30 ライスセンター・低温倉庫竣工式
- 8・1 松之山町農協とまつだい町農協が合併し、しぶみ農協となる
- 9・6 不老閣に併設されたデイサービスセンターの業務始まる
- 9・8 長雨と冷夏で異常気象対策本部設置される
松之山町の作況指数は戦後最悪の64となる

- 10・13 松之山治山事業所開所30周年記念式典
- 11・8 農村体験学習館竣工式
学習館は山村留学センターとしても使用される
- 11・10 冷害に対し激甚災害の指定を受ける
- 11・22 坂中集会所竣工式
- 11・25 緊急地すべり対策事業竣工式



収穫期を迎えても青立ち状態の稲

12月定例議会

十二月定例議会が十二月二十一日と二十二日の二日間開催され、一般会計及び四つの特別会計の補正予算、各種条例の一部改正が審議されました。

十二月議会で議会の承認を得ました。

主な内容は次のとおりです。

○いもち病防除薬剤補助金

五、二三四千円

○水稻種子確保補助金

三、一五六千円

○水稻肥料助成補助金

二、三四〇千円

○青立ち稲刈取り補助金

三、二三〇千円

一般会計の補正の主なものは、人事院勧告に伴う一般職員の給与改定と異常気象対策費などです。

異常気象対策費は、十一月十五日の第四回補正予算で専決さ

○水稻種子消毒薬剤補助金

一、〇九三千円

○自家用飯米確保見舞金

七五六千円

また、異常気象災害で被害を受けた方々に対する町民税の減免や、国民健康保険税の減免も承認されました。

一般質問は五人の議員が行いましたが、くわしくは議会だよりで紹介されます。

一般会計補正予算の主なもの (第4回・5回)

▶総務費

- 地形図作成委託料 5,300千円
- 赤字バス路線補助金 5,792千円

▶民生費

- 国保財政安定化支援事業繰出金 5,760千円

▶農林水産業費

- 異常気象対策費 16,602千円
- しほみ農協低温倉庫建設補助金増 5,000千円

▶土木費

- 県道道路整備事業負担金 6,843千円
- 克雪住宅普及促進事業補助金 3,500千円
- 除雪委託料増 20,000千円

12月定例議会後の予算額

◎ 一般会計	35億7,459万8千円
◎ 国保事業勘定	3億5,073万7千円
◎ 松之山診療所勘定	3億 725万8千円
◎ 老人保健	4億 152万2千円
◎ 簡易水道事業	1億 394万7千円
◎ 下水道事業	6,785万5千円

1月10日は一一〇番の日

皆さんは、一一〇番を利用したことがありますか。

平成四年中に全国の警察で受けた一一〇番通報の件数は、約四八六万件です。

これは、約六・五秒に一回の割合で一一〇番通報が利用されたこととなります。

一一〇番通報は、犯人の検挙、被害者の救助、さらに被害の拡大防止に役立ちます。

そのために、できるだけ早い通報が望まれます。

なぜならば、通報が十分遅れるだけで、現場の状況が変わってしまう、犯人の足取りを追うのがむずかしくなったり、被害が大きくなったりすることがあるからです。

では、一一〇番通報の仕組みについて紹介しましょう。

一一〇番に通報すると、各地域の警察本部・通信指令室につながります。

担当者が必要事項を質問しますので、通報内容を前もって整理しておく必要はありません。

また、とにかくすぐに警察に来てほしいという気持ちが先立

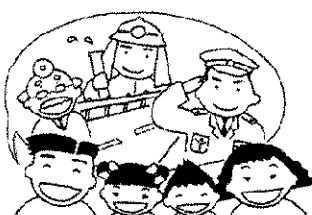
つて、くわしく説明する時間が惜しいと思われる場合があるかもしれません。

でも心配は無用です。

通報を受ける担当者のメモは、そのままスクリーンに映し出され、通報を受けている間に別の担当者がただちに警察官に出勤指令を出すことができるからです。

このため、通報を受けてから現場に到着するまでの所要時間は、平均で五分四十秒ほどしかかかりません。

事件や事故が起きたとき、犯人の早期検挙や被害者の救助など、迅速かつ的確な処理を行うため、一一〇番通報はあわてず落ちついて話しましょう。



ご協力ありがとうございました 共同募金・歳末たすけあい運動

毎年皆さんからご協力いただき実施している共同募金・歳末たすけあい運動が、十月から十二月にかけて行われ、大変たくさんのお金や品物を寄付していただきました。

特に婦人会の皆さんが取組んでいます「モチ米一握り・タオル一本運動」は長い歴史と伝統があり、年末になるとモチ米が来るのを楽しみにしている施設も多くあります。

昨年は戦後最悪の凶作に襲われ、モチ米が集まるかどうか心配されましたが、前年度より若干減の三〇〇kgものモチ米が寄せられました。

皆さんの善意によって集められたこれらのお金や品物は、十二月九日に社会福祉協議会・婦人会・老人クラブ・民生委員の代表から各施設に贈られました。一行は松之山町出身の入所者にあいさつしたり、入所されている方たちとも気軽に話し合っていました。

施設のなかにはこのモチ米でモチつき大会を行い、正月を迎えた所もあるそうです。

また、タオルは施設のほかに、寝たきり老人がいる家庭や診療所・保育所などにも届けられ、

大変喜んでいただきました。

なお、共同募金・歳末たすけあい募金の内訳は次のとおりです。

○戸別共同募金

八〇万〇、〇三二円

○一般募金（農協・役場など）

五万五、五五三円

○学校募金 四万八、二二五円

▼共同募金合計

九〇万三、八一〇円

▼歳末たすけあい募金二〇万円

平成5年度歳末慰問物資配布表

施設名	入所者数 人	モチ米 kg	タオル 本	しめ縄 本	慰問金 円
不老閣	25	25	140	2	75,000
ほくら園	9	25	100	2	27,000
上越五智老人ホーム	4	25	70	2	12,000
かなやの里	3	25	50	2	9,000
にしき園	1	25	50	2	3,000
妻有荘	2	25	50	2	6,000
あけぼの園	1	25		2	3,000
桐樹園	1	25		2	3,000
名立園	4	25	50	2	12,000
佐渡待鶴荘	1	25			3,000
胎内やすらぎの家	1	25			3,000
国立犀潟療養所	2				6,000
コロニーにいがた白岩の里	1	25			3,000
松之山診療所			50		
町内3保育所			60		
在宅寝たきり老人	21		420		63,000
入院寝たきり老人	6		120		
ヘルパー			20		
保健婦			20		
合計	82	300	1,200	18	228,000



各施設を訪問して慰問品を渡しました
(不老閣)

楽しい 外国の文化

国際交流教育で外国の文化を知ろう

メリークリスマスパーティー



子供たちとゲームを楽しむアレックスさん



おいしそうな七面鳥にっこり



クリスマスツリーの飾りづくり



クリスマスツリーの前で記念撮影
(参加者の一部)

十一月三十日、松里小学校で国際交流教育が行われました。講師として招かれたのは、安塚町のAET（英語指導助手）アレックス・スワンさんと、天水島の高橋英美さんです。

二人とも日本語が上手で、午前は子供たちと一緒にゲームを楽しみました。

伝言ゲームは、最初の人と最後の人ではまったく違った内容になり、各班の伝言文が発表されるたびに大爆笑となりました。また、二人を囲んでの全校給食会はにぎやかで、早く食べ終

わった子供たちは二人のまわりに集っていろいろと聞いていました。午後は、アレックスさんがイギリスの文化について、高橋さんが韓国の文化について説明しました。

子供たちは日本と異なるマナーを教えてもらい、びっくりしたり感心したりしていました。特に風呂の入り方の差は大きく、日本では家族全員が入り終わるまでお湯を落しませんが、ほとんどの国では一人ごとにお湯を入れ替えるそうです。

十二月十九日、松之山保育所でメリークリスマスパーティー（アメリカの文化にふれてみよう）が行われました。

パーティーの準備はキャサリンさん一家の指導で行われ、子供たちはクリスマスツリーの飾りづくり、お母さんたちは伝統的な七面鳥のディナー（夕食）を作りました。

ツリーの飾りは、ポップコーンとキャンディーを糸でつないだものと、色紙に縁どられた子供たちの写真だけでしたが、一生懸命作った子供たちのぬくもりが伝わってくるようでした。

また、初めて七面鳥を料理したお母さんたちは、キャサリンさんの説明を聞きながら一羽一羽丁寧に料理していました。

オープンに入れられた四羽の七面鳥は午後二時頃焼き上がり、手作りのパンやカボチャの料理とともにアツという間に食べられてしまいました。

最後は誰のプレゼントかわからないシークレットサンタで、子供たちはお互いのプレゼントを見せ合いながら、プレゼントの相手を探していました。

松之山・葛飾子供交歓会

十二月二十六日から二十九日まで、松之山・葛飾子供交歓会が行われました。

参加者は町内の五年生三十二人と、葛飾区内の四年生から六年生六十六人でした。

この交歓会に参加したいという葛飾区内の子供たちは多く、毎年抽選で参加者を決めているそうです。

二十六日の昼過ぎ、予定より早く浦田小学校へ到着した葛飾区の皆さんは、雪で服が濡れるのも気にせず元気良く遊んでいました。

夕方には、出迎えにきてくれた浦田地区の二十軒の民泊先へ向いました。

二十七日午前九時から浦田小学校で開校式が行われ、プレゼント交換では、松之山町からコシヒカリが、葛飾区からは毛糸の帽子が贈られました。

開校式が終ると、時々強い風雨が襲うグラウンドに出て、馬そりリレーなどの雪上レクリエーションを楽しみました。

かんじきムカデ競争は五人一

組でスタートし、折返し点を回って次の組へタッチする競技でしたが、みんなの心が一つにならないと転んでしまい、一位の班とビリの班では倍以上も時間が違いました。

昼食はつきたてのモチで、四回もおかわりをする子供がいま

した。
午後はワラゾウリづくりで、初めて作るという子供が多く、指導にあたった老人クラブの皆

さんは、汗を流しながら一つ一つ丁寧に教えていました。
また、出来たワラゾウリを見せあつたり、履いてみたりとにぎやかな一日でした。

二十八日は天候が回復し、松之山温泉スキー場でスキーやソリを楽しみました。

なお、今回参加した町内の五年生は、今年の修学旅行で葛飾区を訪問し、友達の輪を広げてくる予定です。



四苦八苦しながらも1足のワラゾウリを作りました



転倒チームが続出したかんじきムカデ競争



緩やかな斜面を大喜びで滑る葛飾の子供たち

'94年賀状特集

あけまして
おめでとう
ございます。

ワイ、ワイ、カヤカヤ
犬もびっくりのにぎやかさです。



ぜひ、お近くに
おいでのさいは、
お立ちより下さい。
みんなが大歓迎
です。

まつのやまほいくしよ

松里小学校

南極吉丸
雪口原

滝京昭澄
治子二夫

山田若福
田中木永
婦由直明
貴子子弘美

滝高岩津
沢波野畑

信智一
正子子男

高橋真美
理子子

あけましておめでとう
松里小学校

頌
春

あけましておめでとう



松里小学校

松之山保育所

迎春



平成6年 元旦

松之山中学校生徒・職員一同

松之山中学校

'94年賀状特集



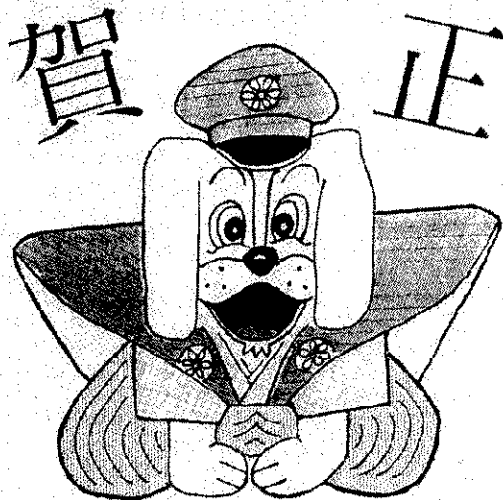
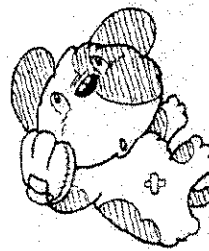
昨年中は大変お世話になりました。
本年度も力を合わせてがんばります。
よろしくお願いいたします。

平成6年 元旦

松之山小学校児童・職員一同

松之山小学校

飛翔



本年もよろしく
お願いいたします。

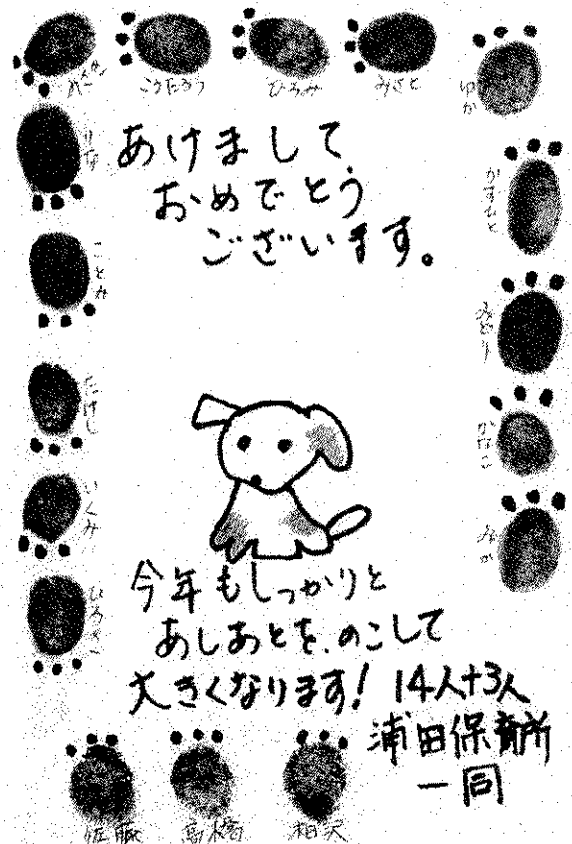
平成6年 元旦

松之山駐在所 富所

湯本駐在所 滝沢

浦田駐在所 金子

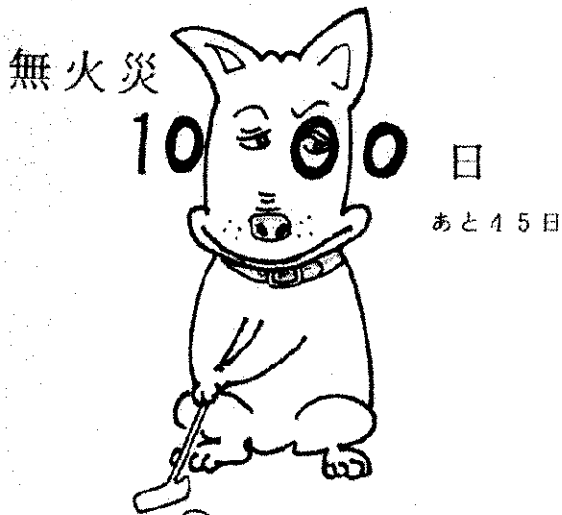
町内駐在所



浦田保育所

'94年賀状特集

あけましておめでとうございます



あと45日

今年も無火災
松之山分遣所 職員一同

松之山分遣所

謹賀新年
昨年は、本校教育活動に格段のご理解とご指導を賜り誠に有難うございました。
本年も何卒よろしくご指導の程よろしくお願い申し上げます。

平成六年一月 元旦



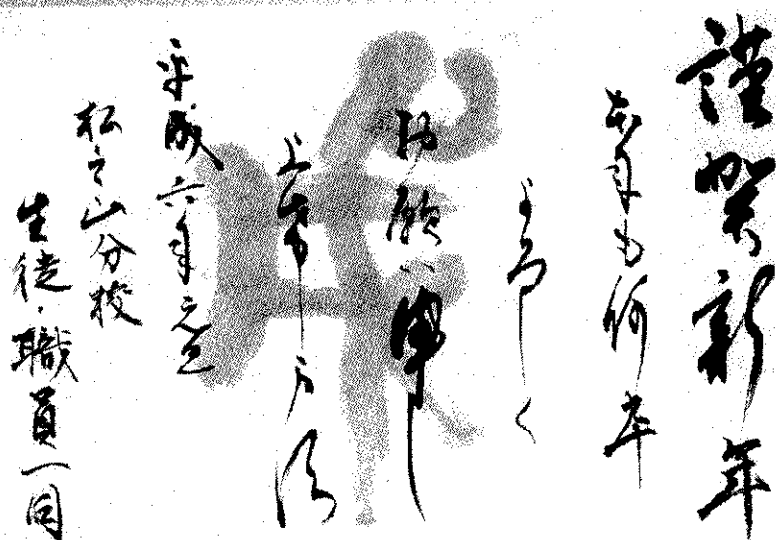
松之山町立 東川小学校
金井 孝雄
服部 元保
村山 悦子
金子 慎人
中村 則子
佐藤 和子
小野塚ハルエ
村山 睦

東川小学校



松里保育所

'94年賀状特集



安塚高校松之山分校



浦田小学校

謹んで新年の
お祝詞を申しあげます
昨年は何れもお世話になりました。本年も何年より一層指導の程お願ひ申し上げます。
平成六年 元旦

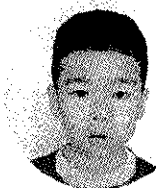
新潟県東頸城郡松之山町大字松之山一〇二八―八
平942-11
特別養護老人ホーム不老閣
理事長 佐藤 利幸
施設長 佐藤 昇
電話〇二五五九(六) 三三六六

不老閣

ぼくの絵わたしの絵新春特集



のほり網



浦田保育所りす組
南雲航太郎くん
(西之前 仁太郎)



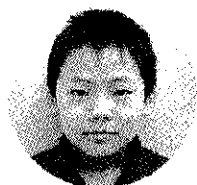
ぼくとおねえちゃんとゆきだるまをつくっているところ



松之山小学校5年
樋口 智代さん
(湯山 与善)



大棟山博物館



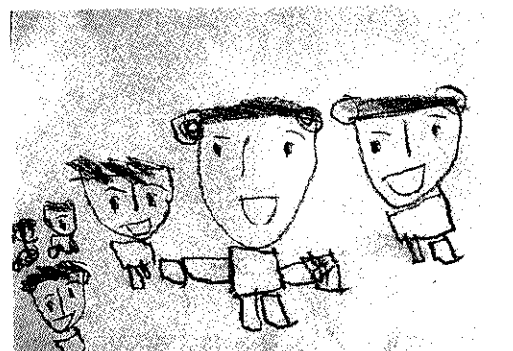
松里小学校1年
高橋 和孝くん
(天水島 彦六)



石膏習作



松之山保育所りす組
村山いつかさん
(観音寺 金田屋)



パパとうかとママとわたしとおねえちゃんがあそんでいるところ



松之山中学校3年A組
高波 大志くん
(松之山 正吉屋)



招魂社



安高松之山分校2年
志賀 一誠くん
(湯本 日之出屋)

ぼくの絵わたしの絵新春特集



民 家



浦田小学校 6 年
妻島 良太くん
(田妻立 田甫)



自 画 像



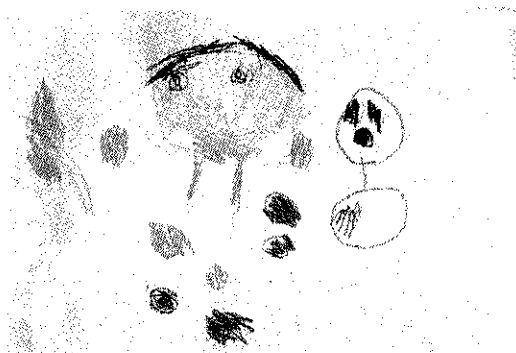
ダンクシュート



松里小学校 4 年
佐藤 晴美さん
(天水越 健善)



松之山中学校 3 年 B 組
村山和広くん
(松之山 隠居)



ゆきがっせんしているところ



松里保育所りす組
佐藤真亜矢さん
(天水越 半木)



工作している私



もうすこしでつかまえたのに

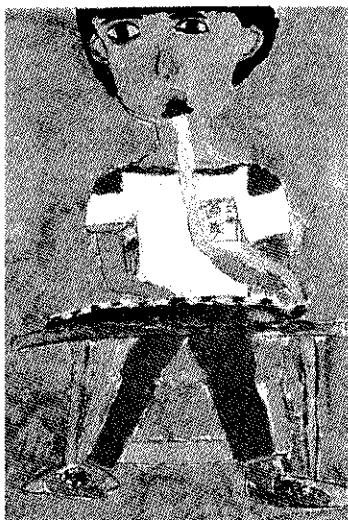


松之山小学校 1 年
本山美由実さん
(松之山 大清水)



東川小学校 4 年
小野塚良美さん
(上飯池 嘉六)

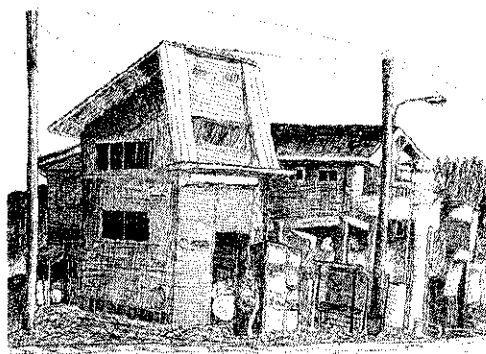
ぼくの絵わたしの絵新春特集



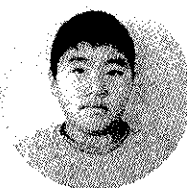
けんぱんハーモニカをふく私



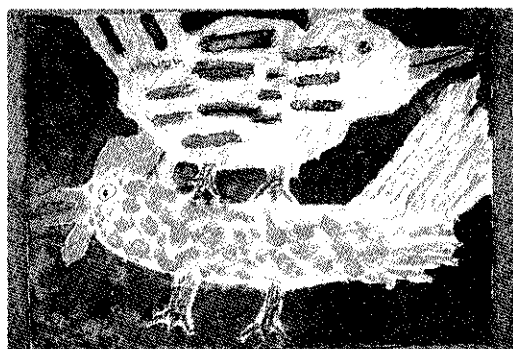
安高松之山分校1年
村山 宏美さん
(松之山 覇場)



電柱のある風景



浦田小学校2年
久保田 良くん
(藤原 田丸屋)



チャボとチャボは仲良し



松之山小学校3年
飯田 直美さん
(新山 飯田)



ゆきだるまをつくっていると
ころ



松里小学校6年
滝沢 千恵さん
(天水越 忠之助)



千蔵館



浦田保育所りす組
竹内 梨奈さん
(坂中 親家)



わたしとみかちゃんとそとでゆきあそびして
いるところ



松里保育所りす組
滝沢健太郎くん
(天水島 駐在所)

ぼくの絵わたしの絵新春特集



温泉街



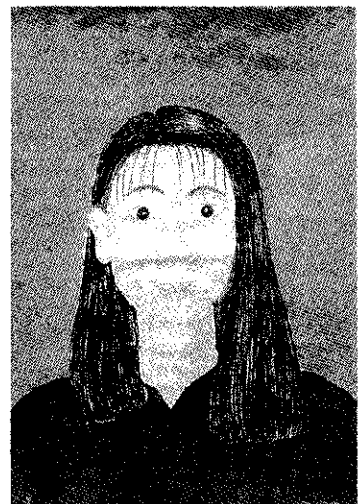
東川小学校 6年
小野塚珠恵さん
(東川 沢)



ゆきあそびしているところ



松里保育所りす組
津畑 権聖くん
(天水越 津畑)



自画像



松之山中学校 3年A組
小口恵美子さん
(松之山 与善)



今年は戌年

今年の干支は戌です。
犬は、家畜の中でも最も人間と古い付き合いをしている動物だといわれています。
もともと、野生のオオカミやジャッカルを飼いならしたのが、人間とパートナーを組む始まりとなったようです。
犬の嗅覚は人間の百倍以上で、聴覚も人間よりはるかに良いといわれています。
視力は近視ですが、動くものには敏感に反応し、方向感覚にも優れています。
さらに、リーダーに従う、テリトリー(縄張り)を守るなどの習性をもっているため、人間の良いパートナーとなつてくれたのでしょう。

この特長と習性を生かして、犬は人間社会でさまざまな貢献をしています。
盲導犬や聴導犬、牧羊犬や猟犬、番犬や軍用犬、警察犬や救助犬などです。
最近では、麻薬を探知する麻薬犬が大活躍しています。
ところで、正月の遊びにつきものの「犬棒カルタ」、「犬も歩けば棒に当たる」はどういう意味だと思えますか。
本来は「出歩けば災難に遭う」ということです。
しかし最近では、歩き回ればチャンスに会えると解釈する人が多ようです。
いずれにしても、今年はいいチャンスをつかみたいですね。

不老閣へ車イス寄贈

十二月六日午後、松之山小学校の皆さんが不老閣を訪ねし車イスを寄贈しました。

松之山小学校では、四年前から車イスをもらうため、ジュースの缶などに付いているリングブルの収集を始めています。

しかし、リングブルをたくさん集めても収益金は少なく、二年前の文化祭から家庭にある不用品のバザーを始めました。

そして、昨年のバザーで目標額に達し、不老閣の入所者が希望している左手だけで動かせる

車イス一台を贈りました。

右手が不自由な入所者にとっては最高のプレゼントで、子供たちに何度もお礼の言葉をかけていました。

また、子供たちも「入所者が喜んでくれて本当にうれしいです。良い卒業記念になったし、今後もボランティア活動が続けます。また、今度は児童全員で慰問に訪れたいと思います」と、笑顔で話してくれました。

松之山小学校の皆さん、今後この運動を続けてください。

贈られた車イスに乗って喜ぶ入所者と子供たち



2 爆笑続きの大倉修吾講演会

十二月十五日午後、松之山町商工会館で大倉修吾さんの講演会が行われました。

大倉さんはBSNの人気アナウンサーで、BSNラジオのミュージックポストを二十三年も担当しているそうです。

演題は「話し方と人間関係」で、番組で知り合った人たちの心暖まる思い出などを楽しく話してくれました。

大倉さんは「自分は根暗だが、番組に登場する人たちがおもしろい。自分が正直に話せば相手も心を開いてくれる。自分のことばかり考えず、相手の気持ちになって放送することが一番大切だ。ラジオでは相手の顔が見えないが、その人の声を聞けば喜怒哀楽がわかる。人生は楽しく笑って過ごしましょう」と、

独特の下越弁で聴衆を魅了しました。

また、ディレクター志望で入社したが、アナウンサーが不足していたので、後任が見つかるまでの約束でアナウンサーを引き受けたこと、発音の悪さから何度もアナウンサーを辞めようと思ったこと、能力の差は小さいが努力の差は大きいことなど、自分の体験や裏話を気軽に話してくれました。



独特の下越弁で聴衆を魅了した大倉修吾さん

3 おふくろ館そば祭り

十二月十四日、おふくろ館でそば祭りが行われました。そば作りは黒倉の皆さんの協力を得て十三日午後行われ、山

ごぼうの葉とふのりをつなぎに使った、そば粉一〇〇%の手打ちそば一〇〇食が夕方までにできあがりました。

そば祭りは午前十一時から始まり、正午過ぎには用意された席が満席となりました。参加者はコシの強いそばに舌を打ち、接待役のお母さんたちは汗びっしょりになりながらそばをゆでていました。

4 サンタクロースがやってきた



サンタさんに抱いてもらって大喜び

十二月二十四日のクリスマスイブに、サンタクロースが子供たちにプレゼントを届けにやってきました。

大きな袋にはたくさんプレゼントが入っており、サンタさんはプレゼントを間違わないよう一人一人確かめながら渡していました。

プレゼントをもらった子供たちは大喜びで、サンタさんに抱いてもらったり、一緒に写真を撮ってもらったりしていました。

5 県リコーダー大会で東川小銀賞

十二月十一日、加茂文化会館で第十九回県リコーダーコンテストが行われ、東川小学校が銀賞を受賞しました。

昨年は初出場で銅賞と奨励賞を受賞しましたが、今年は少しでも上位に入賞するよう夏休み直後から練習を始め、本番では

常連校に負けないほど上手に演奏しました。来年は金賞（全国大会出場）をめざして頑張ってください。



銀賞を受賞した東川小学校の皆さん

限定100食のそばはすべて予約客の胃袋に納まりました



集落探訪

兎口

歴史と地名

町の中央部に位置し、江戸時代は浦田口（松之山）村の枝郷となっていたので、村高や人口は浦田口村に含まれていた。

なお、浦田口村の天和二（一六八二）年の検地による村高は一〇五石八斗余、戸数三十三戸、約二〇〇年後の明治元（一八六八）年の村高は一四五石八斗余、戸数五十九戸となっている。

兎口という地名の由来は、松之山から浦田へ至る道と湯本へ至る道の三差路を兎の口に例えたことによる。

また、枝郷として開発が進められた関係から、兎口は大字松之山の一小字名となった。

明治三十八（一九〇五）年に巴石油が石油の試掘を開始し、翌年三月、天然ガスと共に温泉が噴出した。

明治四十年には旅館が開業し、兎口温泉（庚申の湯）ができた。昭和三十七年から始まった松

之山大地すべりでは、大部分の田畑が流動決壊の被害を受けた。

昭和五十五年には集落センターが完成し、同六十二年には町営の露天風呂翠の湯がオープンした。

地蔵堂と鳥追い地蔵

地蔵堂（仏像・鳥追い地蔵尊）は宝暦四（一七五四）年一月創立され、安永三（一七七四）年再建されている。

初代鳥追い地蔵は、像高約六cmの黄金の地蔵だったが盗難にあい、安永七年近隣の村々の協力を得て二代目鳥追い地蔵（木像・像高約五〇cm）が建立された。

鳥追い地蔵は、田畑を鳥の害から守る地蔵として広く知られ、田の畔や畑に下げのお札をいた

だくために、魚沼や北信濃からも参拝者が訪れていた。

十二神社と薬師堂

十二神社（祭神・大山祇命）の創立年月は不明だが、言い伝えによれば正元元（一三二四）年、松長某の氏神として創立されたらしい。

いずれにしても中世の創立と考えられ、親村の松之山の十二神社とほぼ同じ時期に創立されたと思われる。

薬師堂（仏像・薬師如来像）の創立年月は不明だが、観音寺の持堂として集落民の寄り所となっていた。

庚申の湯と翠の湯

明治三十八年八月、巴石油が兎口で石油の試掘を開始した。翌年三月九日、掘削深度が約三五〇mに達したとき、突然温泉が二〇mの高さまで噴き上げ人々を驚かせた。

巴石油は石油の掘削を断念し、温泉は地主の植木庄蔵に譲渡された。

明治四十年四月、県知事から鉱泉浴場営業許可が下り、植木庄蔵は近くの庚申塚にあやかつて「庚申の湯」と名付け、ここ



町営の露天風呂翠の湯はブナに囲まれ、入浴客が多く訪れる

に兎口温泉が誕生した。

太平洋戦争末期から終戦後、日本は極度の食糧不足に陥り塩も不足していた。

松之山村農業会では、昭和二十一年春から同二十三年まで、塩分濃度が高い（海水の約半分）庚申の湯を使つて塩を作り各戸に配給していた。

昭和五十一年八月、新潟県と帝国石油の共同探鉱方式による、天然ガス・石油の試掘が庚申の湯の南側で始まり、翌年七月温泉が自噴してきた。

町ではこの温泉を過疎対策や観光開発に利用するため、代表鉱業権者である県から試掘井の譲渡を受け、昭和六十二年十月町営の露天風呂「翠の湯」をオープンさせた。

大松山

大松山は町の中央部に位置し、山麓は地すべりの常襲地帯となっている。

昭和三十七年から始まった松之山大地すべりは、大松山の北麓で発生したもので、人家や田畑に莫大な被害を及ぼした。

また、山頂からの眺望は素晴らしく、越後三山・米山・雲海などが一望できる。

知っておきたい年金知識

学生の皆さんも国民年金に加入しましょう

誰もが安心して暮らせる老後生活を送るために、国民年金は大きな役割を果たしています。

学生の皆さんには「まだ先のこと」と敬遠されがちですが、今からしっかりと準備しておく必要があります。

▼学生も強制加入

平成三年四月から、二十歳以上の学生は全員、国民年金に加入することになりました。

これにより、将来、満額の老齢基礎年金が受けられるとともに、左支中の事故などで障害者になったときには障害基礎年金が受けられるようになりました。

▼保険料は定額

国民年金の保険料は、年齢や所得に関係なく、月額一〇、五〇〇円です。

▼学生のための免除基準

経済的な理由で保険料を納めることが困難な場合は、一定期間保険料が免除される制度があります。

免除されるかどうかは、親元の世帯の収入が基準になります。

▼市町村役場で手続き

国民年金に加入する手続きや保険料の免除申請は、住民票のある市町村役場の国民年金係で行ってください。

なお、親元を離れている場合は、親などが代わって手続きをすることもできます。

くわしくは、役場の国民年金係までお問い合わせください。

免除される一例

サラリーマン世帯で4人家族の場合（学生1人）		
	国 公 立	私 立
親と同居	年収約 615万円以下	年収約 700万円以下
親と別居	年収約 675万円以下	年収約 760万円以下

携帯電話・自動車電話のサービス開始

十二月十四日、松之山温泉スキー場の第二リフト終点近くに建設された無線電話基地局の検査が終了、同月十六日から松之山地域でも携帯電話や自動車電話が使えるようになりました。

基地局は電気通信格差是正事業（移動通信用鉄塔施設整備事業）に基づき、国・県・町およびNTT移動通信網（NTTドコモ）の四者が経費を分担して建設したものです。

松之山基地局のサービスエリアは旧松之山村域（水梨除く）です。

松之山基地局のサービスエリアは旧松之山村域（水梨除く）です。

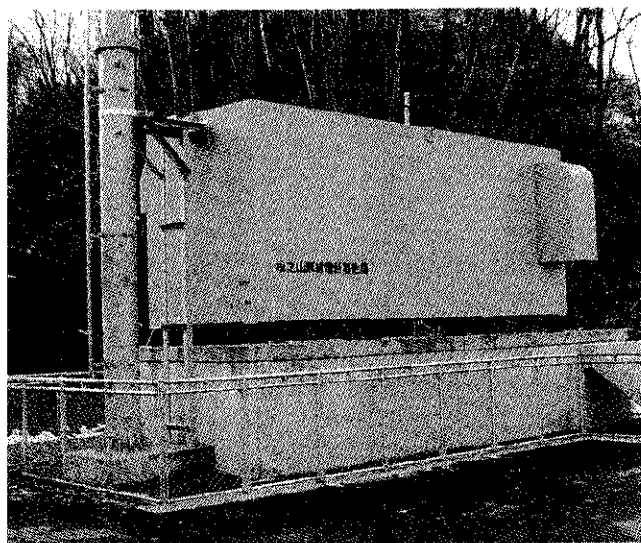
で、旧浦田村域は対象外となっています。

サービスエリア内であれば、携帯電話や自動車電話が家庭にある一般電話と同じように使用でき、忙しい人たちにとっては行動範囲が広がります。

近い将来、携帯電話や自動車電話が必需品という時代が来るかもしれませんね。

くわしくは、NTT移動通信網新潟支店へお問い合わせください。

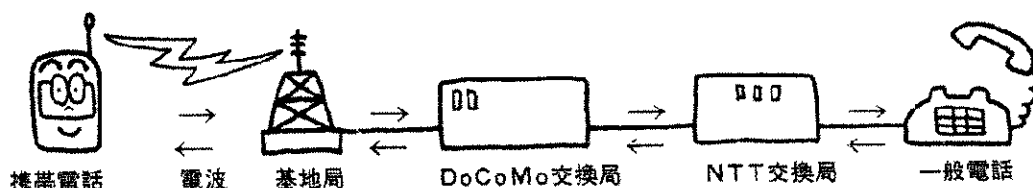
☎〇二五―二二二―二七八五



スキー場の第2リフト終点近くに建設された無線電話基地局

☆つながる経路

◎携帯電話から一般電話(→)、一般電話から携帯電話(←)



公民館 だより

公民館 公 6-2265

インフォメーション

短期山留生が雪国体験

十二月二十六日から三十日まで、短期山留生二十七人が松之山の冬を体験しました。

上越新幹線やバスの中で、指導者から松之山の豪雪の様子を聞いていた子供たちは、予想よりも小雪なので少しがっかりしていました。

山留センターに着くとすぐに開村式が始まり、五日間自分が使用する箸を作りました。

二十七日は松之山温泉スキー場でスキーやソリを楽しみ、夕方山留センターから浦田地区の民泊先へ歩いて行きました。

二十八日は浦田克雪センターに集合し、正月に飾るお供えモ

チとしめ縄を作りました。

お供えモチは小さきまで、丸くできたのは半分位でした。

しめ縄づくりには老人クラブの皆さんが協力し、最初は見様見まねで作っていた子供たちも二・三本作ると覚えて、工夫をこらしたオリジナルのしめ縄を作る子供もいました。

二十九日は一番楽しみにしていた鬼追いが行われ、子供たちの大声に驚いて飛び出してきた一羽の兎を仕留めました。

また、同期間を利用した松之山スキー班約一〇〇人は、スキー場でたつぷりスキーを楽しみました。

ファミリースキー教室参加者募集

公民館では、初心者・初級者を対象にしたファミリースキー

教室の参加者を募集していますので、ぜひ参加してください。

初めての方でも三回のレッスンで必ず滑れるようになります。

▼期 日 (いずれも日曜日)

平成六年一月十六日

一月二十三日

一月三十日

▼時 間

午後一時三十分～三時まで

▼場 所

松之山温泉スキー場

▼指導者

松之山温泉スキー学校講師

▼参加費 (三回分)

家族三人以上 三、五〇〇円

家族二人 二、五〇〇円

一人の場合 一、五〇〇円

集合場所は第一リフト乗り場

手前で、リフト券は各自で購入

してください。

くわしくは公民館まで。

公民館図書に新刊が入りました

公民館の図書室に新刊図書が入りましたのでご利用ください。

なお、貸出し冊数は三冊以内で、貸出し期間は十日間です。

▼主な新刊図書名

鳥たちのふしぎ不思議

にいがたふる里さんぽ話

私は別人(上・下)

老いの楽しみ

マディソン郡の橋

マナーの常識・非常識

敵は天魔王

愛からの贈り物

夜叉神峠・死の起点

これが驚異の天行力だ

超一流主義

気の健康学

美しい日本の民家(三巻)

君は誰れの輪廻転生か

逸見政孝・摩法のまじめがね

新潟県野草図鑑Ⅰ・Ⅱ

ボクが警官をやめた理由

マンガで読む新潟県の歴史

(全五巻)



大小さまざまなお供えモチができました

婦人会コーナー

エアロビクス教室は冬期間休みます

三月から始まったエアロビクス教室は、婦人会の皆さんの暖かいご協力により十二月で四十回を迎えました。

エアロビクスというと肩苦しく考えているようですが、実際は楽しく気持ち良い汗を流せるスポーツです。

一週も休まず皆勤賞がでるほどの熱意と、一緒に汗を流した子供達に負けないよう、軽快な

リズムに合わせて頑張りました。冬期間も教室を続けてほしいという方が大勢いましたが、降雪の関係で二月まで休むことになりました。

平成六年は三月三日(木)から始める予定ですので、皆さんも一度参加してみてください。

参加者の声

「エアロビクスなんて、派手な

レオタードを着て、足上げて腰振って踊っている若い人達の集団」なんて思っている方が多いと思います。

でも、私達松之山町婦人会主催のエアロビクスは、ラジオ体操をもう少し高度にしたようなもの(失礼)で、とても気軽に参加できる集団なのです。

手早く家事をすませ、意気揚揚と出かける人達ばかりです。たまには、津南や十日町に気分転換に遠征することもあるのです。

決してやせてスリムになるということはありませんが、ストレスを発散するため、体が軽くなるように思えます。

週に一度気分転換を望んでいる方は木曜日の夜、自然体養村センターの二階をのぞいてみてください。

トモ子先生のハツラツした声、それに一生懸命ついて踊ろうとしている人達の、ドタバタした音が聞こえるはずですよ。

税に関する作文・標語で

松之山中学校大活躍

秀賞

次代を担う中学生の租税教育事業として、税に関する作文と標語の募集が行われました。

松之山中学校でも全生徒が応募し、大変優秀な成績を納めました。

なお、東頸城郡租税教育推進協議会表彰は郡・高田納税貯蓄組合連合会表彰は連合会と略させていただきます。(敬称略)

▼作文の部

◎連合会優秀賞・郡最優秀賞

草村智子(三B・黒倉)

「私達のための税金」

◎連合会奨励賞・郡優秀賞

村山公人(三B・豊田)

「税を学んで」

◎郡奨励賞

飯塚香織(三A・湯之島)

「税について」

◎郡奨励賞

佐藤文香(三B・上之山)

「税の移り変わりを知って」

◎郡奨励賞

村山裕子(三A・古戸)

「税について」

◎標語の部

◎関東信越国税局長賞・郡最優秀賞

竹内圭介(二B・湯之島)

「税金は 明るい未来の 必要品」

◎高田税務署長賞・郡優秀賞

樋口美穂(二A・松之山)

「明るい町 明るい社会を税金で」

◎高田税務署長賞・郡奨励賞

相沢靖子(二A・下郷池)

「税金は みんなのくらしの一部だよ」

◎高田税務署長賞・郡奨励賞

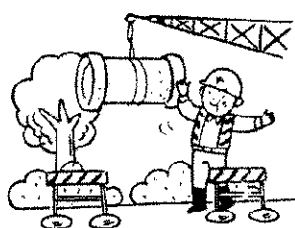
飯塚香織(三A・湯之島)

「僕達も 三%で 町づくり」

◎郡奨励賞

小口直美(二A・湯山)

「税金と 笑顔でつくる 住みよい町」



公立高等学校定時制・通信制課程生徒募集

定時制課程

県内の公立高等学校十七校では、平成六年度の定時制課程入学生を募集しています。

定時制課程は、修業年限四年で高等学校の卒業資格を得ることができます。

また、高田南城高校定時制は、平成六年度から単位制による定時制課程となります。

今年三月に中学校を卒業見込みの方、中学校を卒業した人やそれと同等以上の学力があると認められる方であれば年齢に制限なく出願できます。

くわしくは、最寄りの学校へ

お問い合わせください。

▼生徒募集をする学校

高田南城、十日町、六日町、小千谷、小出、柏崎、長岡西、

長岡工業、栃尾、三条、燕工業、船江、西新発田、五泉、新発田南豊浦分校（以上県立）

高志、明鏡（以上市立）

通信制課程

新潟高校と高田南城高校では、平成六年度の通信制課程入学生を募集しています。

通信制課程は、修業年限四年以上で高等学校の卒業資格を得ることができます。

出願できる方は定時制と同じ

です。

入学案内を希望される方は、それぞれの学校へ直接請求してください。

高田南城高校通信制
千九四三
上越市南城町三三三八

〇二五五―二三―七六七二
新潟高校通信制
千九五一

新潟市関屋下川原町二

〇二五五―二六六―二〇二四
なお、定時制・通信制両課程とも修学奨励金の貸与や、所得税の勤労学生控除などが受けられます。

冬の火災予防運動

1/20～2/19

例年この時期には、洗濯物の乾燥や燃焼中の給油など、不適切な取り扱いによる暖房器具からの火災が多く発生しています。

暖房器具は正しく取り扱いましょう。

また、これからは雪によるプロパンガスの配管からのガス漏れや、煙突の損傷による火災の発生が心配されます。

これらの配管、煙突等の保護

及び点検も十分行ってください。

冬期間に火災が発生すると

避難経路が遮断される。

消防車両の走行への影響

水利施設の確保困難

など、大惨事につながる恐れがあります。

次のことを守り、絶対に火災を出さないよう十分注意してください。

▼火の用心五つのポイント

〇〇日を達成する見込みです。

相続登記はお済みですか月間

新潟県司法書士会では、一月

を一相続登記はお済みですか月間」として、無料相談を実施しています。

親がなくなり、土地や家屋などを相続しても登記はつい忘れがちです。

相続登記は時間が経過すると、相続人が経けて死亡したり、相続関係者が増えたりして、書類の取り揃えや手続きが複雑にな

りがちです。

面倒だ、縁起でもない、費用がかかると放置しないで、トラブルを起さないためにも、相続登記は早目に行うことをお勧めします。

相続に関する無料相談は一月の一月間行われますので、最寄りの司法書士事務所へ気軽にご相談ください。

川柳

予定表さうり天下の秋を知る

米守る海を渡った庭機

話ぶり素ぶりそっくり母娘です

黒倉 草村 正孝（一枚田）

柳友作品紹介

満月を砕いて入る露天風呂

とおせんぼ一番好きな子をいじめ

風鈴も妻も動かぬむし暑さ

無理だとは言わず神様絵馬を受け

老け具合偵察に行くクラス会

堀江

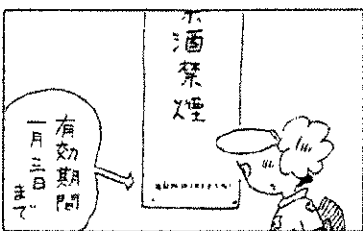
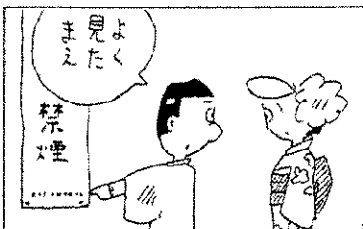
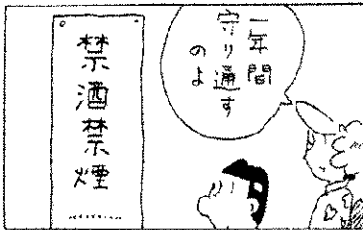
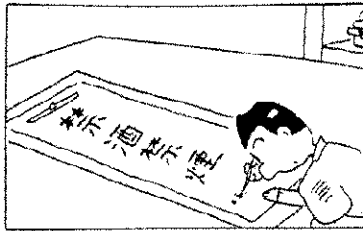
タヨ

一枝

坂本

多江子





1月19日

は

「119番の日」です

119番は火災・救急・その他の災害の発生を通報する重要な電話番号であり、通報の遅れから尊い生命・大切な財産を失うことのないよう、また安全な生活を送ることを目的として設けられました。

消防署では、町民の皆さんにとって、頼りになる119番になりたいと思っております。

いざ!という時の正しい通報「あわてず」「急がず」「正確に」連絡してください。

松之山スキー競技大会

第45回松之山スキー競技大会が下記のとおり開催されますので、大会への参加及び選手への応援をお願いします。

▶期 日 2月5日(土)、6日(日)

▶会 場

○アルペン競技……松之山温泉スキー場

○クロスカントリー競技……町民体育館・町民グラウンド周辺

▶日 程

○2月5日午後4時～ 開会式、選手会

○2月6日午前9時～ 大回転 午前9時30分～ 距離
午後1時～ スーパー大回転・リレー

▶申し込み・問い合わせ先

松之山町天水越81 松之山スキー協会事務局 島田まで

☎電話での申し込みは受け付けません。

キャサリンさんの随筆コーナー

新年にあたって

西洋における一般的な考えでは、新しい年を迎えることは、赤ちゃんがまさに生まれた時のようであると考えます。

それこそ、これからどんな良いことや悪いことが起るか誰にもわかりません。

年が暮れるということは、さまざまな人生の道を超えてきた老人のようになとえられるでしょう。

その年を振り返り、もし悲しいことが多くあったとするなら、来年こそ良い方に物事が転じてくれたらと思うでしょう。

一方、良いことがたくさんあった年であれば、来年も今年以上に良いことがあったらと思うでしょう。

誰も新しい年に、嫌なことが起ってほしいとは思いません。

ちょうど生まれた赤ちゃんの顔を見て、この子の人生が不幸であってほしくないと思うのと同じです。

昨年を振り返り、成し遂げることができたことや、できなかったことを反省し、今年こそは努力をして昨年以上の良い実績を上げようと決意します。

アメリカでは、これを「新年の決心」と言います。

さまざまな目標を定め、その目標を達成するため努力をするでしょう。

しかし、時には失敗するかもしれません。

諺に「最初に成し遂げられなかったら何度も試みよう」というのがあります。

つまり、たとえ目標が困難であつても決してあきらめてはいけないということです。

成功者といわれる多くの人は何回もの失敗を乗り越えて目標に達した人です。

とにかく、新年を迎えるにあたり、生きること、健康であることに感謝をしたい気持ちです。

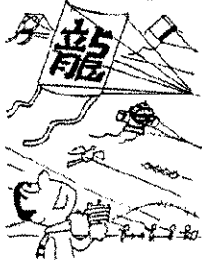
(原文は英語 津畑一男訳)

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所

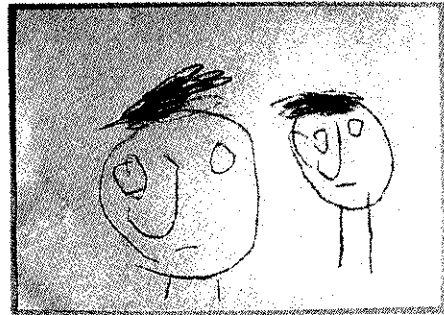
温泉センター定休日

1月	6日・13日・20日・27日
2月	3日・10日・17日・24日

※翠の湯は冬期間休みです



りす組
志賀 旭くん
(松之山 ますや)



おにいちゃんとぼくとテレビを見ているところ

戸籍の窓

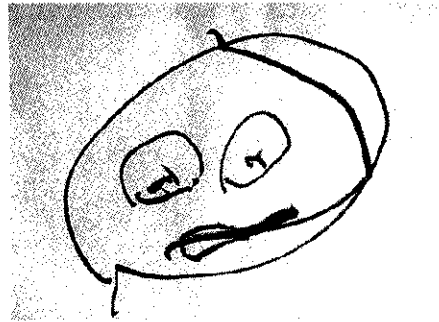
おめでた(出生) (生年月日)
卓矢ちゃん 金子浩輝・江美さんの長男
上之山(駐在所) 5・12・17

あくやみ(死亡) (死亡年月日)
重野 フミさん 77歳
橋詰(車屋) 5・12・19
本山宗一郎さん 70歳
湯本(豆腐屋) 5・12・22

※12月1日から31日までの届出分です。



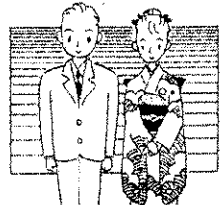
りす組
滝沢健太くん
(松之山 大和屋)



りみちゃんが「おばけがこわい」といっているところ

- ▼12月のできごと
- 3日 松里保育所お遊戯会
 - 9日 スキー場安全祈願祭
 - 12日 スキー場開き
 - (滑走可能日は18日から)
 - 14日 おふくろ館そば祭り
 - 15日 福祉計画策定委員会
 - 16日 農業委員会総会
 - 21日 浦田保育所お遊戯会
 - 24日 議会定例会(22日まで)
 - 24日 固定資産評価委員会
 - 25日 クロカンスキー講習会
 - 26日 松之山・葛飾子供交歓会
(29日まで・スキー場等)
 - 28日 短期山留生雪国体験(30日まで・山留センター等)
 - 28日 官庁仕事納め
 - ▼1月11日 2月10日の予定
 - 12日 いこいの場始まる
(各地区・集落ごとに実施)
 - 15日 ムコ投げ・スミぬり
 - 16日 フアミリースキー教室
(23日・30日も有、松之山温泉スキー場)
 - 5日 松之山スキー競技大会
(6日まで・スキー場及び町民体育館周辺)

こよみ



編集後記

新年あけましておめでとうございませう。
昨年(1997年)は冷夏と長雨の影響で、戦後最悪の作柄となりました。また、年末にはガットウルクアイルランドの米輸入部分受入れが決まりました。
日本は先進諸国のうちで食糧自給率が一番低い国です。そのなかで、米は唯一自給できるところで、米は唯一自給できる食物として日本の食生活を支えてきました。
これからは、安い輸入米と競争することになりますが、安全でおいしい松之山の米が生き残れるよう努力したいですね。
本格的な降雪シーズンを迎え、スリップ事故などを起さないよう十分気をつけてください。
佐藤

一月一日の人口
総人口/三、六三六(▲一)
男/一、七七〇(▲三)
女/一、八六六(一)
世帯数/一、一七〇(一)
(内は十二月一日との比較)
▲は減
広報まつのやま一月号
平成六年一月十日発行
発行/新潟県松之山町
FAX三三九一六三三二
編集/総務課